



— 令和5年度 二十歳の集い —

新たな“二十歳^{じだい}の集い”のスタート!!

松川町公民館報 第718号

館報 まつかわ

成人の主張

令和5年度 二十歳の集い

湯澤 慎さん



私たちは、この自然豊かな松川町に生まれ、小・中とともに遊び、学び合った仲間と、本日の新成人として誓いを共にしていることを心から嬉しく思います。これも、今まで私たちが育ててくれた両親や家族、また支えて下さった地域の皆様のおかげだと感謝しております。

さて、私たちは20歳を迎え、すでに社会人として働いている人や、学業に励んでいる人など立場は様々ですが、社会の一員として、責任と向上心を常に持って、前進する覚悟であります。思い返せば、私は小中学校ともに野球に没頭していました。真っ黒な肌に坊主頭が僕のトレードマークだったと思います。楽しい時、悔しい時に一緒に汗を流し、支え合った仲間は一生涯忘れません。小林先生、田口先生、時に厳しく、時に楽しくご指導

導してくださって自身の中で大きく成長するものがたくさんありました。感謝しかありません。

中学校を卒業してからもう6年経つことに驚きを隠せません。つい、最近のことのように思います。

私は高校卒業後、愛知県の大学に通い、建築学を学んでいます。入学してから一人暮らしをはじめ、家事の大変さに改めて親のありがたみを感じました。部活から帰ったら、ご飯があるのが当たり前でしたが、今ではその日常がありません。なので帰省している時は父と母のご飯をよく噛み締めています。そして、学業では3年生の前期まで毎日、設計課題に追われ、とても大変でした。しかし、優秀作品に多々選ばれ、やりがいを感じ、自分のスキルアップにつながられたと思います。これから研究室に配属され、卒業まで一つのプロジェクトを研究していきます。

今現在、就職活動で忙しい人も多いかと思えます。人生は一度きりなのでいろいろなことに積極的に挑戦することが大切だと思っています。私の将来の目標は自身の設計事務

所を立ち上げる事です。幸せな家庭を築き、高級車に乗ることが夢です。そして、両親に恩返しするのはもちろん、我が故郷に少しでも貢献できればと思います。いつかはこの故郷を活性化できるようなものを建築したいです。最後になりましたが、これから人との関わりを大切にし、自分も誰かの支えになるような社会人になれるように日々精進してまいります。

今後とも皆様方のご指導ご鞭撻をよろしく願っています。そして、一緒に成人式を迎えられたみんな、やっぱり僕たちの年は行事ごとが雨ばかりです。天気は悪いですが、今日はたくさん思い出話をして、楽しみましょう！

鈴木 映人さん



今日、私が皆さんにお話ししたいことは、私自身が大切にしていく「自己分析」につ

いてです。

私の長所はポジティブです。気持ちや考えの切り替えが早く、あまり深く落ち込むことはありません。行動力もあり仲間や自分のための努力も惜しみません。また友達と集まったりみんなで何かをすることが好きです。

これらのことから私は、スポーツトレーナーを目指すことにしました。スポーツも得意で、体力にも自信があり、仲間意識も強く人の役に立つことも好きだからです。

しかし、思いのほかやりがいを見出すことが出来ませんでした。そこから私は将来について1年ほど悩みました。

皆さんは将来についてどのように考えていますか？現在学生でこれから就職する人や既に仕事をしている人、または進路変更や転職を考えている人もいるかもしれません。

私は現在、東京でエンジニアという仕事をしています。一日中一人でパソコンと向き合っているため、私の長所やアクティブな性格からは程遠く、意外かもしれません。

しかし、自分にしかできないという希少価値と新しいことへの好奇心が私にハマりました。

それは私にとって決して意外なことではありませんでした。結果、今はやりがいを感じています。逆に短所はありません。強いてあげるとすれば飽き性なところです。ある程度の事はこなせる為、余程の興味がわかない限り、継続する事ができません。

しかし、その短所のお陰で現在の仕事に出会うことが出来ました。

ここで私が伝えたいことは、自己分析をする上で、一見した長所や短所ばかりに囚われすぎて、自分自身を判断してほしくないということです。

私のように一見すれば「アクティブだから動く仕事に向いている」仲間といることが好きだから人と向き合う仕事にやり甲斐を感じる」とは限らないからです。

また自分の短所を直したい人もいるかもしれませんが、決して短所とはネガティブなものではありません。長所を活かすためにも欠かせないものだと考えてみてはいかがでしょうか。

これから先は、学生の頃とは違い、責任をもって自分で生きていかなければいけません。

ん。その不安や淋しさはみんな抱えていると思います。

そして「自分はどうしたいのか」と迷う時もあるかもしれません。私もそうでした。

しかし、その時間は決して無駄ではないと私は思っています。なぜなら自分自身を知る事は、次へと繋がるチャンスだからです。

その時は、決して一人ではないことも忘れないでください。新しい環境の中で不安や悩みを抱える事もあります。そこで一人で抱え込まずに周りの人たちを頼りましょう。支えてくれる友人や家族がそばにいます。

最後に、今日は皆さんから改めていろんな人への感謝の気持ちを伝えてほしいです。面と向かって「ありがとう」というのは私も恥ずかしいですが、お世話になった先生方、家族、隣にいる友人など多くの方へ「ありがとう」と伝えてほしいです。

なぜなら、世の中に「当たり前」など存在しないと私は思っているからです。

今日この日を迎えられたこともそうですが、インフラが整備されているおかげで物理的にここへ来られたことも、今

日健康だからこそ出席できたことも、当たり前ではないからです。

また勉強を学べる事、雇用してくれる会社があること、仕事があり収入が得られることも、本当にありがたいことです。

この松川町で出会えた友達、支えてくださった先生方や町の皆さん、そして育ててくれた家族への感謝を込めて、私の意見発表とさせていただきます。

平松さつきさん



「成人の主張」というこの場で私は「自分がどんな大人になりたいか」を話したいと思っています。

中学卒業後、町を離れ寮生活をしたがら全力で吹奏楽と向き合った高校生活3年間。

大好きなダンスを再び始め、学んで働いて踊っての現在の大学生生活。この21年間たくさんの人と出会い、たくさんの人

に影響を受けて育ってきました。

生まれた時から私の周りには常に音楽がありました。トランペットを演奏する父、ピアノとクラリネットを演奏する母、アフリカの太鼓を叩く伯父、五木ひろしが大好きで演歌を歌う祖父。

明るい家庭で育った私は小さいころから歌う事踊る事が大好きで、ステージを見つけたらだれがいようとよじ登っては人からマイクを取り上げては歌い、ステージのど真ん中で踊っていたようです。

好きなことに全力で向き合い、全力で取り組み、全力で楽しむ、それを教えてくれたのは私の家族です。中学3年生の受験期真っ只中、私は進路に悩み毎晩両親と話をしました。町を出て寮生活をし

ながら吹奏楽を頑張りたいたい、という思いの私に両親は不安や葛藤があったと思います。

それでも、やるなら全力でやってこいと私を送り出し、高い学費、寮費を払い、遠くから応援し見守ってくれました。

きつい部活動、慣れない寮生活に実家に帰ってきては泣きながらご飯を食べる日もありました。そんな私に、「辛くて

辞めたいなら辞めればいい、でもあの時こうしていれば、あの時踏ん張っていればって後悔する姿は見たくない。最後どうやって引退したいか、どんな思いで引退したいかが大切だよ」といつも熱い言葉をかけては送り出してくれました。

私はその言葉に何度も救われました。どんなに理不尽なことがあっても、どんなに投げ出したいことがあっても、出来ないなあ、上手くないなあ、というただの感情で終わらせず、上手くいくためには何をしよう、どうやって向き合おう、とピンチな時こそ前向きに考え、それをチャンスに捉えられるようになりました。

その大切さは家族だけでなく、中学や高校の担任の先生方、部活動の顧問の先生方にも教えていただきました。

生徒と共に成長しようとする姿、常に熱い気持ちでぶつかってきてくれる姿、そういった姿は子どもたちの心を動かします。

今の時代、いろんな大人がいます。他人の夢を笑う大人、赤の他人を誹謗中傷する大人、人と向き合うことを諦める大人。

でもきつと、この世界、そんな大人ばかりではありません。美味しいものを食べて美味しい！きれいな景色を見て美しい！当たり前のことかもしれないけれど、何歳になっても素直で当たり前のことに幸せを噛み締められる両親が私にはいます。さっちゃんが一番可愛い孫だよとケラケラ笑いながらいつも応援してくれているばあばがいます。

たくさんの人に笑顔を与え、いつまでも熱い伯父がいます。

世界を変えよう、社会を変えようと必死にもがき、行動する大人がいます。

21歳の私、まだ漠然とした夢しかないけれど、これから関わる全ての人に「この人っていない」「こんな生き方がしたいな」「なんか素敵だな」と思ってもらえるような大人になりたいです。

もちろん、綺麗だねかわいいねと言ってもらいたいお年頃です。ですが、化粧や煌びやかな服で自分を着飾るだけでなく、内側から何かキラキラしたものがあるように出よう、そんな素敵な大人になりたいです。

伊藤 稜馬さん



今、私は大学に進学し、北海道の網走市という街に住んでいます。北海道で生活し始めて、はや3年目になりました。みんなは北海道と想像すると何を思い浮かべますか、やっぱり一番は寒いとか、自然が豊かなイメージが強いんじゃないでしょうか。

私が通う大学は雄大な自然の中にあります。学校の構内にはエゾリスが駆け巡り、近くの森ではエゾシカやヒグマが生活する自然の中にあります。私は海洋水産学科で小さいころからの夢だった海や魚の勉強をしています。

魚類学や海洋哺乳類学など、この学科でないと学べないことが多く、自分の故郷である松川町から遠く離れた北海道に進学したことは自分の中で大きな転機となったと思います。友人が全くいない環境に不安も大きく、これからやっ

ていけるのか心配な面もありました。ですが、自分と同じ趣味を持つ人も多く、今ではそんな心配も忘れてしまうほどの最高の仲間と出会い、ともに学び、同じ趣味に没頭しています。

皆さんもアルバイトの経験はあると思いますが、網走のアルバイトは一味違います。網走の大学生の9割が経験したことのあるアルバイトがあります、なんだと思いますか。

それは、ホタテの漁師のバイトです。網走を含むオホーツク海沿岸はホタテの一大産地なので、必然的に学生はそこで働くことが多くなります。

ここで私は漁師の仕事の大変さを知りました。漁師の仕事は夜の12時から始まるものや、力仕事もあり、また天候に左右されやすいので不安定な部分もあることを知りました。幼少期に憧れていた漁師という職業を実際に体験してみること、いい面と悪い面の両方を知る事が出来たと思います。

ここからは私の趣味である魚釣りについて話します。釣りが好きといつてもどの程度かわかりにくいと思うので、今年の4月から今現在に至るま

で、釣りをしている時間を計算すると、200時間を超えていました。ですがまだまだ少ない方で、多い人だと私の3倍以上釣りに行く人もいます。釣り仲間も大学にいて、仲間と釣りを楽しむ日々は最高です。

今の私の夢は、アマゾンや東南アジアなどの世界中の魚に出会うことで、この夢を実現するために今自分のできる事を少しずつ積み上げていきたいと思っています。また、今までずっと応援してくれている家族や友人にはとても感謝しています。例えば、私の中学時代は多くの人に心配と迷惑をかけてしまったと思います。給食を取りに行く最中にガラスを割ったことや、缶蹴りで鞆帯を損傷したことなど、今となってはいい思い出ですが、担任の勝部先生からしたら僕は悩みの種だったのではないかと思います。さらに、勝部先生には生徒会の顧問の先生を務めていただき、私達生徒会を導いていただいたこと本当に感謝しています。

最高の環境と仲間に恵まれ、大好きな魚釣りをとことん追求できる今の環境にとっても感謝しています。この環境

の中に自分がいられるのは北海道への進学を後押ししてくれた家族のお陰です、本当にありがとうございます。

私は、夢はどうやって叶うのかな、どうしたら大人になれるのかなって考えたときに、大人になるっていうのは20歳ではなく、夢を叶えた瞬間が大人になったのではないかと思います。なので、みなさんも大人になったからもう夢は叶わないではなく、これからどんどん夢は叶えられるし、何歳になっても夢は実現できるっていうのを忘れないでほしいなと思います。





実行委員のみなさん お疲れ様でした



引き受けて本当に良かったなあとしみじみ思います。ひょんなことから委員長となった私ですが、最初は「自分なんか出来るだろうか」ととても不安でした。しかし、沢山の人が力を貸してくれたおかげで自分の想像を超える素敵な二十歳の集いになることができました。人と人との繋がりは人として生きていく上でとても大切なものだと思えました。そんな私ですが、中学校を卒業してからの自分の生き方は正直なところ、人に褒められるようなものではありませんでした。数え切れぬ程の葛藤、挫折、後悔を繰り返し、自分のことを大切にしてくれた人達に何度も迷惑をかけました。時にはそんな人を裏切り、傷つけたこともあります。社会人になった後でも「あの時こうしておけばよかったのではないか」とか「自分の人生に意味はあったのだろうか」とふと思悩むことがあります。二十歳の集いを終えた今、その考えは少し変わりました。同じゴールを目指す人達と共に歩み、その地に辿り着いたことで得られた感動は今までの自分があつたからこそ得られた感動なのではないかと、そう思うようになりました。未だに過去の自分を許しきれませんが、その許しきれない過去を投げ捨てず、全て受け入れて前へと進み続けることが、今まで自分を大切にしてくれた人達への恩返しになると信じて、私はこれからも前に進もうと思います。ここまで読んでくださった方、今まで自分を大切にしてくださった方、そして何より実行委員として共に活動してくださった方に敬意と感謝を。本当にありがとうございました。

実行委員長 澁谷 碧心

皆で話し合って作り上げた二十歳の集いはとても楽しかったです。いい思い出になりました！ 大沢 竜也

久しぶりにみんなに会えて嬉しかったし、懐かしかった！

みんなの楽しそうな顔を見て実行委員をやつてよかったと思いました。



楽しかった 櫻井 聖也

実行委員一丸となって当日まで準備を重ね、無事に終えることができたことを嬉しく思います。清水 凜

地元にいるからこそ出来たことだし、準備から楽しかったです。普通に式に出るより自分の思い出に残るなと思いました。

庄子 楓

実行委員会があつたため、仕事終わりにみんなに会えるのが嬉しかったです。当日も中学のみんなに会えて懐かしくなりました。

松下 陽佳

楽しく、無事に終わることが出来て良かったです！

大島 愛輝

一生に一度の成人式で実行委員として参加出来たこと、とても良い経験になりました。久しぶりに会う同級生や先生と話せてとても楽しかったです。それぞれの場所でも夢を追いかけて勉強や経験を積んでいたり、就職して社会人として活躍している同級生に沢山刺激を貰い、私も頑張ろうと思えました。成人式は終わってもこれをきっかけにまた集まれたら良いなと思います。

水野 佐映



久しぶりに友人や恩師に会えとても楽しくできてよかった、実行委員をやつてよかったと思います。

コロナがおさまり、盛大に式が行えたこと、嬉しく思います。みんなと久しぶりの再会ができ、素敵な時間を過ごすことができました。

専門学校の実習期間と実行委員での活動が重なり大変でしたが、みんなと二十歳の集いについて一緒に話し合っ無事に開催する事が出来て良かったです。

島田 桃華

無事に二十歳の集いを終えることができてホッとしています。みんなありがとう！

河野 健太

男女共同参画 企画

松川町パープルライトアップ

今年もやります！

町では男女共同参画社会の実現に向けて取り組んでいます。昨年新たな試みとして始めた、パープルライトアップを今年も実施します。これは、内閣府の「女性に対する暴力をなくす運動」と連動したもので、本運動の周知を図り、あわせて、町の男女共同参画事業への取り組みを行います。



協賛企業募集

この活動に賛同していただける企業様を募集しています！

ライトアップはもちろんですが、紫にちなんだものを飾り付ける、ポスターを掲示していただく等趣旨に沿ったものであればどんなことでもOKです！

ご相談の上、ライトアップ資材の貸与も可能です。

週間運動講座を開催

「女性の心と体を正しく知る」

～誰もが自分らしく生きるために～

- ◆11月18日(土曜日) 13:30～
- ◆中央公民館 3F (サテライト講演)
- ◆申し込み不要・どなたでもお越し頂けます。



高尾 美穂 さん

一連の企画に対するお問合せは 中央公民館 ☎36-2622まで

ヨガ体験

無料



10月22日(日)

中央公民館にて

(開始5分前までに来てね)

こちらから
申込み出来ます♪

託児所あります♪

- ① 8:30～9:00 どなたでも
- ② 10:00～10:30 //
- ③ 11:30～12:00 男性限定!!

◆申込み・お問い合わせ

松川町中央公民館窓口か電話36-2622

◆主催 松川町スポーツ推進委員会

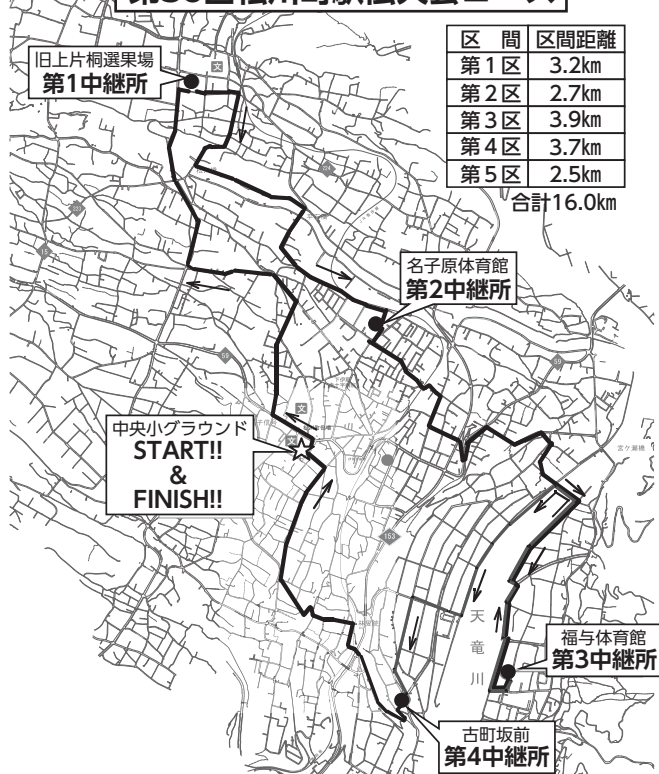
松川町教育委員会生涯学習課

まつかわ講座

天竜川で
石器をつくろう

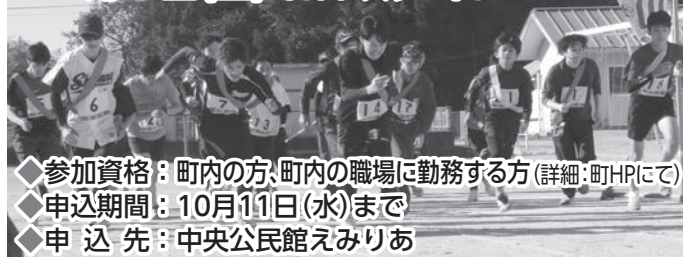
- ◆日時：10月15日(日) 13:30～
- ◆会場：旧宮ヶ瀬橋下 天竜川河川敷
- ◆対象：小学生以上どなたでも
(3年生以下は保護者同伴)
- ◆講師：町文化財アドバイザー 酒井 幸則 さん
- ◆参加無料・定員10組・10/6(金) 申込締切
- ◆問合せ・申込：松川町資料館 ☎34-0733

第38回松川町駅伝大会コース



第38回 松川町駅伝大会

11月5日(日) 9:00 スタート!



- ◆参加資格：町内の方、町内の職場に勤務する方(詳細:町HPにて)
- ◆申込期間：10月11日(水)まで
- ◆申 込 先：中央公民館えみりあ

◆まつかわ大学 佐々木秀実講演会

日時：9月30日(土) 13:30～

場所：町民体育館トレーニングルーム

◆地域を知る講座 ツツザキヤマジノギク観覧会

日時：10月14日(土) 8:00～

場所：天竜川河川敷

◆松川町文化祭

日時：10月27日(金)～29日(日)

(演芸の部：29日(日) 10:30～)

場所：町民体育館



人形劇がやってきた!

8月6日(日)

夏の盛りのうだるような暑さの中、今年の人形劇場も上片桐改善センターで開催されました。

この日上片桐で人形劇を演じてくださったのは東京を拠点にご夫婦で活動されている「人形劇場だぶだぶ」。2つの演目を見せて下さいました。

*さるじぞう

まじめなおじいさんが畑仕事の間、昼寝をしているとお地蔵さまと勘違いしたサルにお堂まで運ばれお供えまで

もらいました。その話を盗み

聞きした怠け者のおじいさんが同じように狸寝入りをする

が、運ばれる途中に川に落とされてしまうというお話。

*魔女になりたがりやの小さなネズミ

ネズミの女の子チューピーは野原で空を飛び、花を咲かせる魔女を見かけました。私も空を飛びたいと魔女に教えてもらおうと、いろんな動物に会いながら魔女を訪ね弟子にしてもらい魔法を教えるまで

らうお話。

どちらの演目も人形たちがコミカルに動き、子どもたちも、劇中おじいさんの後ろにサルがいるよ、チューピーが魔法の呪文に詰まったらみんなまで教えてあげたりと夢中で見ていました。



声

浴衣着付け教室

7月15日(土)

公民館自主企画講座として、浴衣着付け教室が開催されました。

今回は、日本の伝統文化に触れ興味を持ってもらうことを目的に新井商店街のお祭りに合わせて開催されました。

当日は子どもから大人まで多くの参加がありました。

最初は慣れない着付けに戸惑っていた参加者の方々も、講師の方に教えてもらいながら次第に感覚をつかんでいく様子を見ることが出来ました。また、美容師さんをお招き



次は自分で着られるかな?

し、ヘアセットも無料で行われ、子どもたちは思い思いの髪型をオーダー、浴衣と合わせてとても素敵な装いとなりました。そして商店街のお祭りへと向かいました。

参加者の声

- とてもいい企画だと思う、ぜひ来年もやってほしい。
- お友達に誘われてきました。が、とても楽しかったです。
- 無料で楽しくできたのでよかったです。
- 来年も参加したいのでぜひ企画してほしい。

俳句

西澤 清子(中荒町)

釣 忍

夕風に真水の匂い釣忍

天と地の間に生きて夕月夜

雨上り轍に遊ぶ水澄まし

秋初め木曾に緩なす風の路

万物の時を留める盛夏かな

短歌

桃澤 幹子(諏訪形)

川に入り魚を捕えて食む様よ

生きゆくすべか進化の姿か

孫の家に呼ばれ戸惑うオール電化

老にはすべてが夢の国なり

マイナレバー保険証にと二度試す

カードリーダーに戸惑いながら

日本舞踊の師範八名の演舞観る

大会場に招かれし錯覚

書き残ししノートに詠草五三口首

繰りては胸にす夫の命日



3年前、東京浅草から奥様のご実家がある松川町へと来られた古平さん。
新しい土地での生活は人とおつき合いが大切。そこで古平さんは子どもからお年寄りまで簡単にできるスポーツはどうか、と考えたそう。広い場所や持ち運びに大変な道具を必要とせず、天気にも左右されない。そこで、東京でやっていたアンダーゴルフを改良して簡単にできるものを考案することに。それが、カップイン・ワン。まだ馴染みのないスポーツですが、えみりあで体験してきました。笑顔の古平さんに迎えられ、お話をうかがってきました。
定例会を始めてから多くの友人ができ、出前で行った所でも子ども達が喜んでくれたそうです。北小学校では、講



人と人の繋がり求めて

古平 光市さん

座の3ヶ月後に自分でスコアをつけたりと積極的になってくれて嬉しかった、と話されました。

カップイン・ワン体験

- ・スタートラインから3m先にカップがある
- ・色別のボール4球を転がし、カップインした数をスコアカードに記入する
- ・終わったたらボールを取りに行く
- ・同じ流れで2回繰り返し第1ゲームとする
- ・第4ゲームまで行い順位決める

もう少し細かい内容ですが、このくらいでゲームできます。体験してみました。私は立っているより座った方がバランス良かった。距離も近く簡単に入ると思ったのが大間違い！指が引く掛かったり掌の角度で変な方向へうまく入るのが少なくて成功した時は嬉しくて大きな声、出ちやいました。メンバーの皆さんも拍手してくれてとても感激でした。

体験会は毎週月曜日午後2時からえみりあ交流室で。飛び込み大歓迎!!

アンダーゴルフ協会 **カップイン・ワン**
第1回松川町にぎわいチャンピオンCUP

開催日: 2024年2月17日(土) 9時受付 9時半開始
地味式を行います。【参加費】
まず2ゲーム10球で予選を行います。休憩後
予選カップイン 4球以上の方で決勝を4ゲーム
32球で行い、表彰式を行います。

開催場所: 町民体育館
参加費: 予選参加 50名程度(後付) 2024年1月15日
一次締め切り。あと先着順。
お名前、ご連絡先を事務局までお知らせ下さい。
Gメール: [redacted]
参加資格: 松川町にお住まいの方、または松川町にある
会社にお勤めの方。
参加費: 無料
賞品: (優勝 5000円相当) (2位 3000円相当)
(3位 2000円相当) (パーフェクト賞 1000円相当)
(参加賞 しおり・ボールペン)
毎年開催して、歴史を創っていきます。

主催: アンダーゴルフ協会
後援: 松川町、松川町社会福祉協議会、松川町体育協会、株式会社チャンネルコー
ポレーション、生田木材建設株式会社、松川サービス株式会社、グッドリッチ株式会社
コダリ興業



仲間の声援でエイッ!



体験取材中



うまくいけばスッポリ入ります



写真の入れ替えができます

ゴールカップ



ボールの点数
赤1点、黄2点、
白3点、青4点

来年2月17日
(土)町民体育館で
第1回松川町に
ぎわいチャンピ
オンCUPが開催
されます。参加無
料で50人位の予定。
詳細は古平さん
まで。

2023年

今年の夏は猛暑日が続いて一段と暑かったように感じます。暑いときには冷たいかき氷が食べたくなります。最近流行りのふわふわおしゃれかき氷。ちよと遠出したついでに茅野市にある「不思議なかき氷」でみかんのかき氷を食べました。インスタグラムで話題のかき氷屋さんのようで、ハーフサイズでも私の顔くらいあるビックサイズ。なかには果実がそのまま入っていて、器からこぼれちゃうくらいもりもりです。すごいインパクトでした!氷の上にヨーグルトソースがたっぷりかかっていて、シロップの甘さと、ヨーグルトの酸味が絶妙にマッチしてとてもおいしかったです。新感覚のかき氷でした。今年は久しぶりにお祭りができて、きれいな花火をたくさん見ることができました。おしゃれかき氷も好きですが、夏の夜にお祭りに行って食べる屋台のかき氷も私は大好きです。コロナが5類に移行して初めての夏。お祭り以外にもBBQしながら川に入ったりと、美味しいものを食べながら楽しい夏が過ごせました。

(原 美保子)

公民館報
「まつかわ」
第718号
令和5年9月15日
発行所 松川町公民館
責任者 山崎 隆
編集人 公民館編集部
Tel 36-2622
e-mail: c.kouninkan@town.matsukawa.lg.jp
飯田市上郷黒田121
印刷所 龍共印刷株式会社
再生紙を使用しています。